

10月1日(火)空き家条例が変わります

市内の空き家の中で適正に管理されずに放置され、防犯、防火、環境などの面で問題がある空き家が増えています。

空き家などの適正管理を推進するため、10月1日(火)に空き家条例が変わります。「代執行」「緊急安全措置」を追加。今回は、「代執行」「緊急安全措置」について紹介します。

空き家が放置され、管理不全な状態となることを防止し、生活環境の保全と防犯のまちづくりを推進しましょう。

【代執行】
市が空き家の適正管理を所有者などに「命令」します。この「命令に対応しない場合」かつ「他の手段によってその履行を確保することが困難であり、かつ不履行を放置することが公益に反すると認められる場合」に市が命令した内容を代わりに実行することをいいます。また、代執行に要した費用は、所有者などから徴収(*)します。

*行政代執行法第6条「代執行に要した費用は、国税滞納処分の例により、これを徴収することができる。」

この処分(命令)に不服がある場合は、行政不服審査法第6条、第14条の規定により、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、市長に対して異議申し立てできます

【緊急安全措置】
災害などの緊急時で、急迫の障害を除去するため、やむを得ない場合に限り必要最小限の措置を実施します。代執行の命令をする暇(いとま)がない場合に実施。緊急安全措置に要した費用は、所有者などに請求します。支払われなかった場合、民事訴訟で徴収します。

■問い合わせ先
生活安全課 ☎(36)5050



**高齢者・障がい者
のための無料法律
相談会**

提案制度

お知らせ

主催 NPO法人高齢

●日時 10月15日(火)
午前10時～午後3時

●場所 市役所本館1階・第1、第2相談室

●内容 成年後見制度、相続、遺言、財産管理、葬儀・納骨などの死後事務など

●相談員 同サポートネットワーク理事長、正会員

●事前申込不要

●問い合わせ先 同サポートネットワーク

☎092(737)2345

竹林整備実践講座

主催 NPO法人宗像里山の会

日時 10月27日(日) 午前9時～正午

*小雨決行

●場所/内容 竹齢ごとの働きと竹齢判別法、竹(ばっちく)材でイノシシ侵入防止柵作り、チップ化した竹の堆肥作りなどについて

座学と実習で学びます

▽メイトム宗像・101

会議室/座学(伐(き)る竹の選び方と竹材の利用)

▽宗像ユリックス隣接竹林内/実習

講師 野中重之さん(竹林活用アドバイザー)

定員 先着25人

受講料 無料

持参品 ヘルメット、竹伐り鋸(のこぎり)(貸し出しあり)、軍手、飲料水、作業できる服装

申込締切日 10月15日(火)



伐る竹の選び方などの現地実習の様子

地球のために行動してみませんか?

アースデイむなかた10万人アクション



1970年にアメリカで始まったアースデイは、地球環境を考え、自分ができる意思表示をする国際連帯行動です。世界各地で開催され、日本でもさまざまな取り組みが実施されています。

市でも「アースデイむなかた10万人アクション」として、身近なところから地球環境を考えた行動をすることを基本に、ライトダウンの取り組みを実施。今年は11月3日(日・祝)今年11月3日(日・祝)午後7時から1時間程度、各家庭で不要な照明を消すよう呼びかけています。

また、赤間地区では「夢灯籠まつり」と併せてアースデイの啓発を実施します。まつりでは、竹や牛乳パックを利用



色とりどりの美しい灯籠

用した手作りの灯籠を飾り、ろうそくで幻想的な光を楽しめます。ぜひ家族で来てください。

日時 11月3日(日・祝) 午後5時～

場所 赤間熊越池公園

他 *公共交通機関の利用を問い合わせ先

環境課 ☎(36)1421

ボックス・宗像里山の会

①住所②氏名③電話番号

申込先 同会

▽ハガキ 〒811-3437/久原180/メイトム宗像メール aribojp

問い合わせ先 同会事務局(長尾) ☎090(5748)6221

宗像市青少年国際交流事業

中国四川省成都から少年野球チームがやってきた

全軟宗像学童部の少年野球チームが、中国四川(しせん)省成都(せいと)の雲海(うんかい)野球連盟の少年野球チームと、8月3日～同5日に野球やホームステイを通じて交流しました。3日は明天主球場で野球、4日は玄海自然の家の体育館でバスケットボールやドッジボールをしました。夕方には、同学童部の保護者からパーベキューがふるまわれ、中国チームの児童17人は、同学童部の家庭にホームステイしました。

中国チームの監督は、青葉台出身の豊岡孝章さん(26歳)。豊岡さんは、青年海外協力隊(JICA A)のメンバーとして平成22年6月から2年間、中国の河北(かほく)省



野球を通して交流するチームの児童たち

成都の野球連盟から野球の普及に協力してほしいとの依頼を受け、再度中国に渡り、昨年の12月から小学生約70人の野球指導をしています。

豊岡さんが中国の少年野球チームを日本に遠征させたのは今回で2回目。中国の子どもたちにも、日本の野球だけではなく、自然や文化の素晴らしさを知って、感じてもらうのが目的といま

す。

*市では、青少年の国際交流を推進するため、交流にかかる費用(海外への渡航費、ホームステイ受入れ費)の一部を補助しています。相談は問い合わせ先へ

問い合わせ先 コミュニティ・協働推進課

市民活動係(メイトム宗像内) ☎(36)0311

キユーむなかた(AR) 市後援

日時 10月20日(日) 午前10時～午後3時

会場 メイトム宗像・屋外広場(東側出入口前)

●入場料 無料

●当日は面会のみで、後日自宅へ届けます

●毎月第2日曜日に開催

●問い合わせ先 AR(松井)

福祉現場スタッフによる障がい事業所紹介

主催 E g ブランダー

日時 10月26日(土) 午後1時30分～同4時30分

場所 赤間西コミセン・多目的ホール

内容 市内の障がい関係者、福祉従事者など

定員 先着80人

参加料 無料

*随時申込受付中

申込先 E g ブランダー(針池) ☎080(6429)4089

主権 アニマルレス

人づくりでまちづくり事業

わんにゃん譲渡会